



令和6年8月26日

報道関係者 各位

市川市 福祉部長 鷺沼 隆

「市川のなし」の寄贈について

市川市農業協同組合（JA いちかわ）様より、平成14年度から「市川のなし」の寄贈を受けており、本年も寄贈いただけることになりました。

つきましては、下記のとおり贈呈式及び感謝状贈呈式を執り行いますのでお知らせいたします。

記

1. 日 時： 令和6年9月2日（月）14時30分～15時00分
2. 場 所： 市川市役所 第1庁舎4階 秘書課 応接室
3. 寄 贈 者： 市川市農業協同組合（代表理事組合長 今野博之 氏）
4. 寄 贈 品： 「市川のなし」 あきづき：5kg箱100箱（予定）
5. 寄贈理由： 「障がい福祉施設の利用者に『市川のなし』を食べていただきたい」とのJAいちかわの皆様の思いから、寄贈いただくものです。
6. 配 布 先： 市内の障がい福祉施設

以上

【問い合わせ】

福祉部 障がい者支援課 課長 加藤俊也

電話047-712-8516（直通）

○「市川のなし」の寄贈について

千葉県は全国一の梨生産地であり、その中でも市川市は市町村別産出額がトップクラスの梨の一大産地になっています。

市川市で栽培される梨は、その歴史や品質、味の良さなどが総合的に評価され、平成19年8月に特許庁の地域団体商標登録『市川のなし』として地域ブランドの認証を受けました。

「全国有数のブランド梨である「市川のなし」を障がい福祉施設の利用者の皆様に食べていただきたい」とのJAいちかわの皆様の思いから、寄贈していただくものです。

寄贈された梨は、市内39カ所の障がい者施設に配布されます。

『あきづき』

< 収穫時期 >

9月上旬～9月下旬

< 見た目 >

果実は扁円形で、果重は500グラム程度と豊水より大きいのが特徴です。

< 食味 >

幸水のみずみずしさ、豊水の甘さ、新高の大きさをあわせ持った品種です。みずみずしくほどよい甘さが特徴です。

